

1. 基礎情報

自治体名	神戸市
担当部署名	地域協働局地域協働課
電話番号	078-322-6583
ホームページ	https://www.city.kobe.lg.jp/



地域における食を通じた交流事業の様子

在留外国人数		令和7年4月現在		61,304		人	住民基本台帳人口 に占める割合		4.1		%
うち、国籍別上位3ヶ国の 人数及び国籍名			1位 (中国)	14,785	人	2位 (韓国・朝鮮)	14,279	人	3位 (ベトナム)	9,094	人

2. 多文化共生に関する活発な取組や、独自性・先進性のある取組の内容

大分類	コミュニケーション支援	
小分類	日本語教育の推進	
具体的な取組内容	取組のポイント	地域日本語教育の推進
	(1) 地域日本語教育総括プロデューサーの配置 地域日本語教育の総合的な体制づくりの司令塔となる「地域日本語教育総括プロデューサー」を民間人材から一般任期付職員(係長級)として登用し、教育機関や企業をはじめとする様々な関係機関等とネットワークを構築し、日本語教育事業全体の企画・進捗把握・連絡調整・評価・改善等を実施する。 (2) 高校生世代に向けた日本語教育プログラムの開発及び実証事業 外国人生徒等が高等学校に進学・卒業することで、日本での生活に円滑に適応し、将来、経済的・社会的自立ができるよう、高校生世代の外国人生徒等が高等学校・夜間中学校外で日本語を学習できる環境をつくり、持続可能な支援体制を整えることを目的とした実証事業を行う。	
大分類	地域活性化の推進やグローバル化への対応	
小分類	外国人住民との連携・協働による地域活性化の推進・グローバル化への対応	
具体的な取組内容	取組のポイント	相互理解と共助の促進
	(1) 多文化交流員制度 出身国・地域も多様化している中で、地域における外国人との共生を推進していくため、市内に在住・在学・在勤する外国人等を「多文化交流員(有償ボランティア)」として登録し、地域からの要請に応じて地域イベント等に派遣する。 (2) 共生に向けた寄り添い型の支援 外国人が急増しているに関わらず、地域共生に向けた取組体制が確立していない地域(東灘区)において、地域と外国人とをつなぎ、外国人との共生に関する地域活動の企画から実施までを伴走支援するなど、外国人との共生に向けた基盤づくりに試行的に取り組む。 (3) 多文化防災リーダー育成・活動支援 大学等と連携しながら、留学生等の外国人を多文化防災リーダーとして育成し、外国人当事者の視点から防災情報の発信や、地域防災訓練に参加してもらうとともに、防災を軸とした地域交流プログラムを企画・実施してもらうことで、外国人も巻き込んだ地域の共助を促進する。	